

小学校適正規模・適正配置実施方針等の点検・評価

長沼町立小・中学校適正規模・適正配置の経過

平成24年8月
「長沼町立小・中学校適正規模・
適正配置基本方針」策定

平成26年4月
「基本方針」に基づき、「長沼中学校」設立

平成26年8月
「基本方針」全体の点検・評価の実施、「長沼町立小・中学校
適正規模・適正配置基本方針の進捗状況について」取りまとめ、
「長沼町立小学校適正規模・適正配置実施方針」策定

平成29年2月
「長沼町立小・中学校適正規模・適正配置
基本方針の進捗状況について」及び
「実施方針」の点検・評価を実施

「長沼町立小・中学校適正規模・適正配置基本方針の進捗状況について」（中学校の統合における）の点検・評価

1 中学校における学校統合について

「hyper-QU」実施	学校生活における児童生徒の意欲や満足感及び学級集団の状態を質問紙により測定し、より良い学級集団づくりに活用
学習指導等	旧中学校3校の学習資料を参考に統合初年度のベースづくりを共通理解として実践
学校関係者評価委員会による点検・評価	「学校関係者評価に係わる報告書」等を参考に点検・評価を実施

3 小・中学校の通学区域について

バス路線	長沼中学校スクールバス運営協議会で保護者からの意見を重視し、教育委員会事務局が路線の安全確認・点検・見直しを実施
------	--

4 学校統合に関わる諸課題

小・中学校間の交流	教員交流として参観日や学校公開授業研究会への参加、乗り入れ授業、小中学校音楽発表会、小中学校演劇鑑賞会を実施
地域との関係の希薄化	支援地域本部事業等を進展させ、コミュニティ・スクールの導入について調査・研究を継続
廃校の活用	旧北・南長沼中学校の活用について、町公共施設等総合管理計画策定委員会協議中

「長沼町立小学校適正規模・適正配置実施方針」の点検・評価

1 今後の児童数の推計

平成34年度の児童数見込み

平成28年度比較
～約18%減少
中央小学校を
除く4校
～現状維持か
微増傾向

2 保護者アンケートの結果からの検証

新しい学校教育の目標	交流学习	通学条件の整備	学校と地域とのつながりの確保	統合後の校舎等施設の利用
ICT教育等を実施しコミュニケーション力・情報発信力等を高め、新しい時代への適応能力の高い教育を目指す	「小学校交流事業」として低・中・高学年ごとに実施	北・南長沼小学校スクールバス運行における低学年・高学年の配慮、安全性の確保、冬期間運行の組織体制づくりの検証	「学校評議員」による経営課題等に対する学校長へのアドバイスや、南・西長沼小学校の2校で関係者評価を実施	小学校を統合した場合、中学校統合時と同様に「公共施設の総合的な管理計画」として検討

5 今後の取組

適正配置	子供たちの登下校時の安全確保	点検・評価の改善すべき事項
子供の教育条件をより良いものにするため、適正配置後の学校における教育環境の整備	遠距離地域におけるスクールバス等の運行など「子供たちへの最適な教育環境の提供」の確保	地域・保護者と問題共有を図り地域全体で子供たちを支える体制の構築など、家庭・学校・地域が連携・協働する新しい学校づくりの取組

3 当面の諸課題への対応

小学校5校の児童交流活動等の取組	学校選択制の検討	統合後のスクールバス通学
集合学習や交流学习の実施、ICTを活用した「知識力・理解力」等を身につけ実践する教育を推進	地域の子供数が減少している学校ほど選ばれず、児童数の減少に拍車をかけることが想定されるため、学校選択制は導入しない	現行路線より細やかな配車は難しく、民間バス事業者や町営デマンドバス等の活用を視野に入れながら、円滑なバス路線の運行を含め検討

4 新たな諸課題への対応と対策

学習指導要領の改訂

道徳の教科化、外国語活動の小学3年生からの必修化・小学5年生からの教科化、アクティブ・ラーニング等の集団的な教えに対応する教職員への体制づくり